

# 1 ママチャリ車両規定 <2017年大会に参加できる車両はこれだ！>

「ママチャリ写真はイメージ（サンプル）として使用しています。」

ホームサイクル(ママチャリ) または シティサイクル の 一般市販フレームを無改造で使用する。

ハンドルの前部に1.5号サイズのペットボトル 4本を収納できる かご を装着

<お願い>  
ゼッケン取り付けスペース確保のために 高さ15cm×幅4.5cm(正面から右側面2辺の長さ) 以上の かご にしてください。

リア変速ギア  
①6段変速以下  
②最小11T とする。

フロントギアは 最大42Tまで

タイヤは【1と3/8インチ】以上 太いタイヤを使用する事。  
\*スリックタイヤ(溝無タイヤ)は不可  
\*タイヤ外径は問わない

ひし形フレーム&ロードレース自転車(やるき湾々自転車) では参加する事ができません！ 注意してね。



## 全クラス共通規定(車両に関するガイドライン)

- ①ハンドルは、ノーマル形状の他に、フラットハンドルの使用/交換を認める。  
\*ドロップハンドルは不可
- ②ハンドルの両端にはグリップ/エンドキャップを装着
- ③ハンドルには、DHバー/エンドバーの追加を認める。  
ただし装着した場合は、**手元後輪に有効なブレーキレバーの装着を義務**とする。
- ④フレームは、一般市販のフレームへの加工は一切禁止とする(軽量化の為に、泥除けなど安全走行に支障のない部品の取り外し可能) 車検上では、一般的なスポーツサイクルに見られるダイヤモンドフレーム(平行四辺形型フレーム)を、ママチャリではないと判断します。 但し、判断が微妙な車両も存在しますので、事前に事務局に問い合わせください。
- ⑤自転車の飾りなどは、安全に固定され、乗車ライダーの幅&高さを決して超えないように装着してください。

## ジュニアクラスに関する特別規則

- ①安全のため、体のサイズにあった自転車を各自使用する事ができます。  
\*複数台数で参加の場合はゼッケン&計測器は付け替えが必要です。必ずチームで管理しましょう。(計測器取付忘れは未計測になります)

# 2 ライダー規定

- 1) 参加年齢
  - ①小学3年生以上のライダーが参加する事ができる。
  - ②18歳以下のライダーは必ず親権者の同意(同意書の提出が必要)、及び当日は親権者が認めた成人同伴来場義務。
- 2) 1チームのライダーは、2名以上10名以下 で参加する事ができる。(ガッツクラスは2名以上5名以下)  
\*登録されている選手以外が競技に参加した場合は 失格 までのペナルティを課す。
- 3) ライダーは精神的・肉体的に十分健康であり、7時間耐久に十分耐えうるトレーニングを事前に行うこと。 同時に競技イベントは、「危険を伴うスポーツ」であるということを理解し、イベント中は自己の安全確保は自分の責任において行い、周囲の参加者に対し思いやりを持った行動と気持ちのゆとりを持つこと。
- 4) 全てのライダーは、ヘルメットを着用すること
  - ①ヘルメットの形状は、サイクリング用の他、スノーボード/スクーター用など、頭が確実に保護できるものとする。 ただし、工事的ヘルメット形状にある[頭の横部分にツバのあるもの 写真参照]は、転倒時に側頭部に損傷を与える事があり使用を禁止しています
  - ②手を守るグラブ(革手袋)も、転倒時に怪我をする確率が高いゆえ、グラブ(革手袋)の着用を強く推奨しています。
- 5) 全てのライダーの服装は、転倒時に自己の体を保護できるものを着用すること
  - \*長袖・長ズボン・ひざ/肘サポーターの装着を強く推奨します(転倒時にひじ・膝の擦過傷が多い!)
  - \*過度の身体露出で、競技長が危険と判断した場合は、改善を求めめる場合があります
  - \*サンダル履きでの乗車は禁止です。
- 6) ライダーは以下のことを厳守すること
  - \*DHバー、エンドバー、ピンディングペダルなど [耐久レース用装備] を装着した車両のライダーは、必ず事前テストし、その扱いに慣れておくこと
  - \*過度のスリップストリーム走行は、無用な接触事故の原因になるため、自粛すること
- 7) 大学対抗クラスについて
  - ①専門学校を含み大学対抗とし、2校以上の大学が合体しても良い。
  - ②1チームにつき、学生以外に1~2名講師・先生・ゼミ担当が参加する事は良い。(保護者代わり)
  - ③チーム名には大学名を入れてください。



近年、普段自転車に乗っていない参加者が、レース当日乗り慣れない自転車ゆえに、転倒/接触に巻き込まれ、擦過傷/骨折などの怪我を負うことが大変多くなっています。自分の身は自分で守る! 危険には近づかない! 痛いのは自分だけでなく、大会自体の存続に関わる問題ですので、確実に対応してください

## 【リストバンド(登録ライダー確認)についてお願い】

登録されているライダー以外はいかなる場合も競技に参加する事はできません。その区別をする為に登録ライダー(参加者)には各チーム毎の人数分リストバンドを配布していますが、残念なことにそのリストバンドを使いまわしをする選手がいますので、その不正を防ぐことを目的に以下の通りに実施する事をご了承ください。  
①リストバンドが切れたり、テープで張りなおしていたり、紐などでつけなおしている場合は 総合案内(受付テント)にて "ライダー氏名確認後" 新品に交換後、コース(競技)に復帰しなければならない。  
②新品交換時に登録ライダーと違う場合には失格までのペナルティを課す。



# 3 暫定タイムスケジュール(暫定スケジュールです。正式決定は参加受理書に記載します。)

①ゲートopen	5:00~(サウスゲート)	⑥開会宣言	8:55~
②参加受付&車検	6:00~ 8:00	⑦耐久レース	9:00~16:00
③コース試走	6:00~ 8:00	⑦表彰式(閉会式)	16:30~ 各クラス表彰、特別賞発表
④開会式	8:15~ 8:35		
⑤スタート整列	8:35~ 8:50		

①ヘルメット、リストバンドの確認  
②計測器の確認  
\*不備がある場合は整備後に再入場。

\*表彰式は順位発表後に行います。 順位の整理がつくまで時間を要する場合がありますが、参加者みんなで入賞者を称えたいと思いますので最後までお付き合いください。  
\*自宅に到着するまでがイベントです。 疲れた体で帰宅するのは大変ですので安全運転に心がけてください。

# 4 競技方法

- a) ライダー... **2名以上10名まで走ることができます。(ガッツクラスは2名以上5名まで)**  
\*登録されているライダー以外の走行が発覚した場合には 失格 とする。(例:リストバンドの交換、負傷時の保険確認、ほかなど)  
\*参加対象は、中学生(12歳)以上。但し18歳以下の参加者は、親権者の承諾、および親権者が認めた成人同伴来場を義務付ける
- b) 審判員... **チーム内で、自主審判員1名を委嘱します。**  
\*審判員は、チーム内で交代可能です。ライダー兼任もOKです。  
\*審判員は、自チームの乗車ライダーの乗車時間確認と、違反行為防止を確認します。
- c) スタート位置... **スタート位置の決定**  
車両スタート順は、レース当日受付時にくじ引きで決定するので、スタート前に決まった位置に整列してください。
- d) スタート&ゴール... **スタート/ AM9:00 → ゴール/ PM16:00**  
\*レースのコースは、十勝スピードウェイ クラブマンコース(1周3.4Km)  
\*コース概要に関しては、十勝スピードウェイ公式HP《http://tokachi.ms.f.ne.jp》コースガイドを参照下さい。
- e) 走 行... **①レース車両は各チーム1台のみ。車検後の車両変更は(ゴールまで)一切不可**  
\*ジュニアチームは安全のため体格にあった自転車の使用を認めます。小学生用車両を複数台使用するチームは、小学生走行時にはトランスポンダーを載せ変えて頂きますので、少し手間を要します。  
**②すべての車両は、1名の人力で走行しなくてはならない**  
\*2016年は、日本国内メーカー品に限り、電動補助自転車の参加も認めますが、バッテリーの充電設備は各自でご持参ください。
- f) 順 位... **①7時間でもっとも長い距離(多い周回数)を走行したチームを優勝とする。(クラス別)**  
**②周回数が同一の場合は、先にチェッカーフラッグを受けたチームが上位とする。**
- g) 表 彰... **①各クラス 優勝~3位**  
**②各種特別賞を用意しています。**  
(パフォーマンス賞、審査委員特別賞) など。



# 5 Information

- レース当日のパドックエリア(駐車・選手待機場所)について
  - ・大会期間中、パドックエリア(キャンプ場含む)への車の乗り入れについては、参加受理書およびホームページで案内させていただきます。
  - ・サーキット内の参加者エリア、ピット内、パドック裏は、安全のため下記の注意事項を遵守して下さい。  
\*ピットは屋根付コンクリート地面で、1つのピットを10~12チームで共同使用します。\*参加チーム数により変更します。  
\*ピット内は火気厳禁、および禁煙です。  
\*ピット内の電源コンセントは使用できません。 電源が必要な方は各自発電機を持参ください。\*騒音対策、ガソリン対策をしっかりとしましょう。  
\*ピット裏は参加者の共同エリアになりますが、スペースが限られているため、簡易テント/簡易テーブル&イス/ブルーシートなどを活用し、ご近所譲り合いながら、楽しく過ごしてください。また、昼食などの調理をする場合はガスコンロなどをご利用し、ブルーシートなどで火種や汁を絶対に路面に付着しないようにして下さい。

## テントを張る場合、炭火を使う場合は、キャンプスペース(サウスパドック)をご利用ください

- ピット裏は、大型テント/炭火は使用禁止です
- ・会場内は車両が常に行き来しています。 お子様連れの保護者の方は、十分注意し保護監督をお願いいたします。
- ・レース中のライダーの飲酒は当然厳禁・失格対象ですが、周囲の方々も飲酒等による大人気ない行動は慎むように、ご協力をお願いいたします。  
\*ピット内、参加者の共同エリア内で アルコール飲料 の空き缶(空き瓶)がある場合は飲酒とみなし 失格 までの対象になるので注意しましょう。

## ■サーキット内にゴミ箱はありません。 自分のごみは各自でお持ち帰りください。

## ■北海道外参加者への案内

- ・北海道外から参加のチームには、レンタル自転車プラン(内変速クラス用3段変速自転車)があります(台数限定 有料 5,000円)
- ・申し込みは、エントリー時に事務局まで、電話 か FAX にて予約ください。

## <連絡事項>

このイベント案内用紙&申込用紙作成・発送後にイベント内容が変更される場合があります。変更内容は ママチャリ耐久公式ホームページ で表示および説明させていただきますので、たまにホームページの確認もするようにお願いします。 変更後はホームページ内で発表したことを優先させていただきます。

